栄冠は 男子 六中 女子 一中に

中学総体 駅伝の部

令和3年度習志野市中学校総合体育大会・駅伝の部兼千葉県中学校駅伝大会予選会が9月28日、香澄公園ジョギングコースで開かれた。

男子の部は全6区17・4km（各区間2・9km）、女子の部は全5区12・1km（1区2・9km、2区から5区2・3km）で行われた。男子は六中、女子は一中が優勝。一中が3年ぶりに総合優勝も果たした。

男子1区は東邦中の猪俣選手が1位、六中の長井選手が2位につける。2区、六中が3位に後退する一方、二中の佐々木選手、一中の濵村選手が浮上するが、3区で六中の松下選手が区間1位の走りでトップに躍り出る。六中は4区の小澤選手が首位をキープするが、東邦中が再びトップに返り咲く。しかし、最終6区、六中の濵田選手は最初の周回コースで東邦中の渡邊選手を抜くとそのままトップを維持し、ゴールした。男子六中の優勝は平成元年以来、32年ぶりとなる。

女子1区は七中の高橋選手が昨年に続いて区間賞を獲得するが、2位で続いた一中の松延選手との差はわずかに3秒。一中は2区の岩瀬選手が8分台のタイムを出し、1位でたすきを渡すが、二中の重村選手が追い上げる。二中は3区の沖津選手、4区の林田選手がともに区間1位の記録で一中との距離を縮める。しかし、最終5区、一中は永田選手が好走を見せ、二中を引離しゴールした。女子一中の優勝は平成29年以来、4年ぶり。

大会結果は次の通り。順位・学校名・総合タイム（走者・区間タイム・区間順位）。

【男子の部】

①六中1時間2分28秒（長井碧波9分54秒②、一見大和10分45秒③、松下海斗10分15秒①、小澤基都10分14秒②、黒田真弘10分43秒②、濵田歩生10分37秒③）②東邦中1時間2分39秒（猪俣悠人9分28秒①、佐藤啓太10分56秒④、吉野倫太10分45秒②、宮岡俊之10分08秒①、小澤英俊10分32秒①、渡邊蒼10分50秒④）③一中1時間3分58秒（胡桃澤翼10分35秒⑤、濵村航平10分07秒①、中川誠一10分59秒④、舟木裕哉10分58秒④、佐藤隆太11分05秒③、胡桃澤優10分14秒①）④二中1時間4分04秒（木村駿太9分58秒③、佐々木耀久10分27秒②、玉置海10分51秒③、石山士朗10分34秒③、佐々木晃大11分24秒④、島本優斗10分50秒④）⑤五中1時間7分46秒（松友壮太10分43秒⑥、戸田遥輝11分17秒⑥、佐賀丈眞11分16秒⑤、岡田盛寛11分05秒⑤、佐藤周良11分40秒⑧、熊村隼11分45秒⑦）⑥四中1時間7分58秒（金子輝七星10分24秒④、齋藤颯汰11分20秒⑦、芦谷紀太郎11分32秒⑥、谷中優作11分14秒⑥、市原瑞紀11分31秒⑤、有村奏飛11分57秒⑧）⑦七中1時間8分11秒（清水太郎11分21秒⑦、續奏侑11分04秒⑤、安藤優佑11分56秒⑧、伊藤健悟11分44秒⑧、佐々木南琉11分36秒⑦、戸井田隼人10分30秒②）⑧三中1時間9分22秒（榊原力11分41秒⑧、山本一輝11分33秒⑧、江口弘貴11分37秒⑦、平田琉己11分25秒⑦、小山拓登11分33秒⑥、影山裕紀11分33秒⑥）

【女子の部】

①一中47分47秒（松延璃子10分55秒②、岩瀬莉心8分54秒①、由田愛菜9分19秒③、茂利彩那9分27秒③、永田莉穂9分12秒①）②二中47分54秒（重村未来11分15秒③、重村くるみ8分56秒②、沖津陽織9分07秒①、林田優奈9分21秒①、隈本奈那子9分15秒③）③七中48分31秒（高橋明由奈10分52秒①、伊藤帆花9分09秒③、今村心咲9分47秒⑦、柏倉栞9分31秒④、内山若菜9分12秒①）④東邦中49分48秒（日向莉子12分06秒⑦、國本菜奈帆9分36秒④、松野日菜子9分20秒④、石川葉月9分23秒②、伊東可笑9分23秒④）⑤六中51分09秒（伊藤凛12分05秒⑥、川内未来9分59秒⑦、清水優羽9分45秒⑥、新垣菜央9分33秒⑤、櫻井美咲9分47秒⑤）⑥四中51分28秒（前澤心希12分01秒④、日野香里奈9分54秒⑤、中崎夏美9分45秒⑤、後藤小梅9分51秒⑥、江原愛奈9分57秒⑥）⑦五中51分56秒（田端若菜12分10秒⑧、中川千勢9分55秒⑥、根本美緒9分15秒②、竹迫碧衣10分24秒⑦、成澤果歩10分12秒⑦）⑧三中53分37秒（川村にこ12分03秒⑤、廣瀬美優10分24秒⑧、岩田絆愛10分12秒⑧、小島みなみ10分28秒⑧、谷口優奈10分30秒⑧）

【総合順位】

①一中②二中③東邦中

男子1区区間賞の東邦中・猪俣選手

男子2区区間賞の一中・濵村選手

男子3区区間賞の六中・松下選手

男子4区の六中・小澤選手

男子4区区間賞の東邦中・宮岡選手

男子5区区間賞の東邦中・小澤選手

1位を取返す男子6区の六中・濵田選手

男子6区区間賞の一中・胡桃澤選手

女子1区区間賞の七中・高橋選手と追う一中・松延選手

女子2区区間賞の一中・岩瀬選手

女子2区の二中・重村選手

女子3区区間賞の二中・沖津選手

女子4区区間賞の二中・林田選手

女子最終5区、二中・隈本選手と一中・永田選手

ゴールテープを切る女子一中の永田選手

守選手が市長杯獲得

市総体・弓道競技 一般の部

第55回習志野市市民総合体育大会の弓道競技・一般の部が10月10日、千葉市の花島公園弓道場で開かれた。

新型コロナウイルス感染症対策のため、一般の部と高校の部にわけて実施された。高校の部は11月23日の開催が予定されている。

開会式では杉山敦男会長が「市民弓道大会も2年ぶりの開催となりました。練習の成果を存分に発揮して、優勝を目指して下さい」と挨拶。式後には教士六段の中川眞由美先生を射手に、宮原弥生・錬士六段、大坪祐紀四段が介添えを務め、「矢渡し」が執り行われた。

2部門にわかれての競技の結果、弐段以下の部では守忠士選手、参段以上の部では杉山敦男選手が1位となった。両部門の1位同士が1本ずつ引いて交互に当て続ける「射詰競射（いづめきょうしゃ）」が行われ、守選手が見事に的を射て、第49回大会以来の市長杯を手にした。

大会結果は次の通り。

▽弐段以下の部

①守忠士（弓道協会）②高橋幹夫（弓道協会）③清水弘江（弓道協会）④伏見真由美（弓道協会）⑤山谷慎一（弓道協会）

▽参段以上の部

①杉山敦男（弓道協会）②宮原弥生（弓道協会）③大坪祐紀（弓道協会）④秋本由美子（弓道協会）⑤中川眞由美（弓道協会）

一般の部の入賞者

中川教士六段による「矢渡し」